

女性チームでフェムテック

松阪市大口町の三重化学工業株(山川大輔代表取締役社長)は、フェムテック(女性の健康のための商品)のブランド「Lulie(ラルル)」を立ち上げた。第1弾となる3種類の冷温兼用ジェルパックを春に発売する。

開発したプロジェクトチームは、部署も年齢もまちまちの女性6人と、まとめ役の男性1人で構成する。

大口町の本社には、多様な人材が集う「コ・クリエイション(共創)」の場としての「ミエラボ」がある。ミエラボは昨年グッドデザイン賞も受賞している。



ジェルパックを使用した3つのフェムテック商品

三重化学工業株式会社(大口町)

柔軟で創造的な働き方

同社の得意分野である冷やしたり温めたりする医療機器の技術を生かしたフェムテック商品の開発プロジェクト立ち上げを山川社長(45)が立案。だが、女性の生理痛や産前産後、更年期などの悩みや困り事は女性でな

ければ分らない。そこで全社員の3分の2を占める女性にアンケート。「昨年12月に社員6人と社外デザイナーとでチームをつくった。商品は腹部や背中、首筋を温めたり冷やしたりする細長い



「鈴蘭」を持つ楊さん(真ん中)と「桔梗」を持つ安部さん(右)ら女性メンバー

「鈴蘭(すずらん)」「耳の後ろや産後の胸にフィットする」「向日葵(ひまわり)」「生理痛時などに陰部を温めたりする」「桔梗(ききょう)」の3種。現在、病院の看護部で製品評価も進めている。

ブランド名は英語で「風(なぎ)を意味する」「Lulie(ラルル)」から作った造語。「ゆったりと穏やかな風と女性の抱える周期をイメージした」と安部陽子さん(48)。「男性から妻へ、お子さんから母へと、プレゼントにしてもいい。それでパッケージにもこだわりました」と楊美娟さん(33)。

山川輝専務(35)は「多様な人材が集まって新しい働き方ができるミエラボで、今回のフェムテックのような新しいプロジェクトをどんどん立ち上げたい」と話す。

会社 Memo



1956(昭和31)年創業。作業用手袋「ミエロープ」、保冷剤「スノーパック」、医療機器「メディアン」などのブランドを展開。昨年11月に新ブランド「Lulie」を立ち上げた。昨年、三重のおもてなし経営企業選を受賞。